

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している

○：強く関連している

△：関連している

入試種別		評価方法	知識・技能		思考力・ 判断力・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度	
			AP 1-1	AP 1-2	AP-2	AP3-1	AP3-2
総合型選抜	I期 II期 III期	書類審査		△	○		△
		調査書	◎	○		○	○
		面接		◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜	指定校制 公募制 卒業生子女 併設校特別	推薦書・調査書	◎	○		○	○
		小論文 (指定校除く)	△	△	○		
		面接		◎	◎	◎	◎
特別選抜	海外帰国子女 社会人	書類審査	△		△		△
		小論文	○		◎	○	
		面接	△	○	◎	○	◎
留学生入試	外国人留学生	書類審査	○		△		
		筆記試験(日)	○	◎	○		
		小論文	○	○	◎		
		面接			◎	○	○
一般選抜	全学統一方式 3月日程 共通テスト利用	調査書	△	△	△	△	△
		筆記試験	◎	◎	○		
	2月日程	調査書	△	△	△	△	△
		筆記試験	◎	◎	○		
	共通テスト併用	調査書	△	△			
		筆記試験	◎	◎			
ワーク		○	○	◎			

本科のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆**総合型選抜**

- ・いずれのコースもコミュニケーションを重んじ面接で「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。調査書により「知識・技能」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について主に評価する。

◆**学校推薦型選抜**

- ・指定校制推薦は、調査書により「思考力・判断力・表現力」を、面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
- ・公募制推薦、卒業生子女推薦。併設校特別推薦は、調査書と小論文により「思考力・判断力・表現力」を、面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。

◆**特別選抜・外国人留学生入試**

- ・筆記試験、小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。

◆**一般選抜**

- ・筆記試験と一部調査書によって、主に「知識・技能」を評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。
- ・大学入学共通テスト併用は、筆記試験と調査書により「知識・技能」、別日に本学にて実施するワークにより「思考力・判断力・表現力」を評価する。